

●●年●月●日

## 試験・分析・調査報告書

株式会社ハウス食品分析テクノサービス

〒284-0033 千葉県四街道市鷹の台1丁目4番  
電話 043-237-5676  
ファックス 043-237-2912

ご依頼者 株式会社●●  
●●工場  
試験品 お申し出品  
ご依頼事項 食塩浸透程度測定による混入時期推定  
試験品受領日 ●●年●月●日

総評	試験品には、ナトリウムと塩素が浸透していました。 試験品（最も浸透程度が強い箇所）と再現試験を行った毛髪のナトリウムと塩素の浸透程度を比較した結果、試験品のナトリウムと塩素の浸透程度は、「開封後に混入」と同等でした。このことから、試験品が製造時に混入した可能性は低いと考えられます。
----	--

## &lt;試験内容&gt;

## ■食塩浸透程度測定による混入時期推定

情報	製品の加熱条件 : ●●℃ ●●分間 製品製造日 : 2023年 5月10日 お客様発見日 : 2023年 5月20日 現品到着日 : 2023年 5月22日 試験品の到着状況 : 試験品は製品と分離された状態で到着した カタラーゼ試験実施のため毛根から約10mmを使用している
再現試験	製品と未接触 : 製品と接触させていない比較毛髪 開封後に混入 : 比較毛髪を製品に加え、室温で20分間接触 製造時に混入 : 比較毛髪を製品に加え、製造加熱後、冷蔵で10日間保管
再現試験の浸透程度	ナトリウム : 製品と未接触 < 開封後に混入 < 製造時に混入 塩素 : 製品と未接触 < 開封後に混入 < 製造時に混入
長さ (mm)	70
太さ (mm)	60 - 80

※本試験分析調査報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。

House Food Analytical Laboratory Inc.

試験品の浸透 | いずれの箇所(3箇所)にもナトリウムと塩素が浸透している

再現試験の  
浸透程度 | ナトリウム : 「開封後に混入」と同等  
塩素 : 「開封後に混入」と同等

推定 | 試験品が製造時に混入した可能性は低い

#### <参考情報>

##### 食塩浸透程度測定

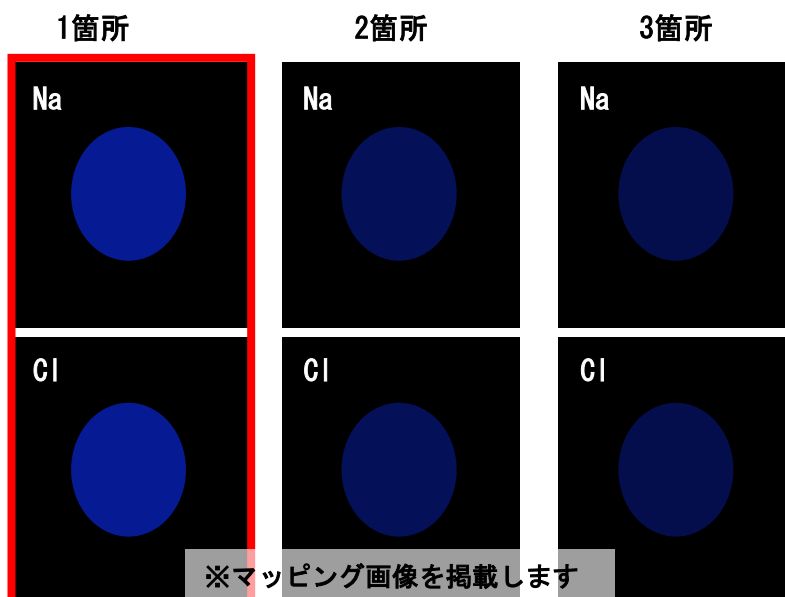
毛髪などの試料が食塩と水を含む食品に接触した場合には、水と共にナトリウムと塩素が試料に浸透します。そのため、試料に浸透したナトリウムと塩素を測定することにより、試料が当該食品にどの程度接触していたかを推測することが可能です。

写真を掲載します

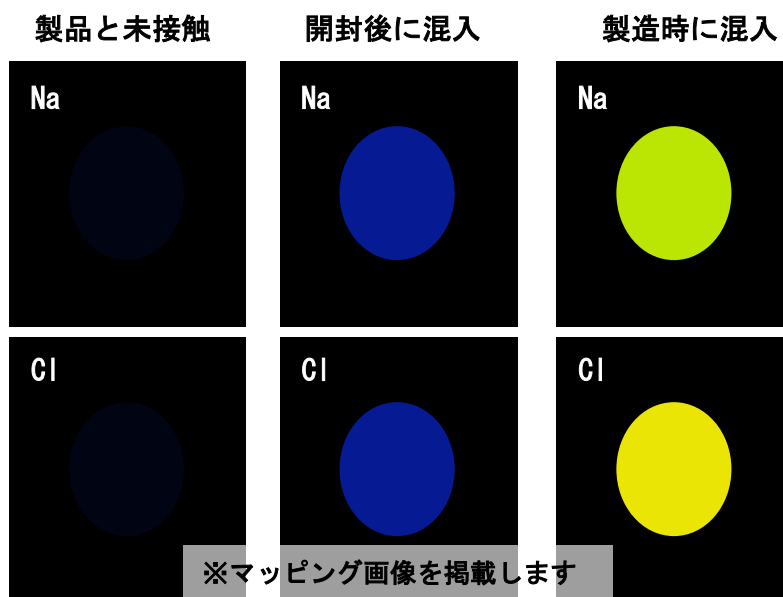
写真を掲載します

試験品

### 試験品



### 再現試験を行った毛髪



マッピング画像(ナトリウム : Na、塩素 : Cl)

※測定機器 : 波長分散型X線分析装置 (WDX)

※マッピング画像の色(濃度が高い順 : 青→黄→赤)

□ : 最も浸透程度が強い箇所



以上